

ユズリハ だより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp 53号

2012.10.20 (53)
東京公害患者と家族の会
文京区小石川5-34-12
アビタマツモト2F
TEL03-5802-2170 FAX03-5802-2377
ぜん息110番
03-5840-8446

「私たちが患者会は、ぜん息医療費助成制度の継続」を求め、今年始めから都庁前で宣伝や座り込み行動を続けてきました。また会員だけではなく、制度の受け手である患者のみなさんに呼びかけて、「石原都知事宛ての手紙」も提出してきました。

9月25日都議会に「おいて、そうした患者の思いを知った。数々の政界から代表者が返され、知事本局長が回答しました。」

「結論を出す」とのこと



4月何とか思いを届けたい！声を・・・



2月の寒さにみんな厚着で

ぜん息医療費助成の継続について 東京都から回答出される



「結論が出るまで、現状のままで続ける！」

「9月頃」と結論を出された結果です。2月の寒い中から8月の猛暑の患者の皆さん、勝ち取った1年の



6月 みんなでお弁当を食べながら、楽しいひと時！

「間、国、か、運動、間、に、間、強、よ、ま、し、う。」

予定とお知らせ

10月

- 27日 新宿区まちづくりバスツアー13:00~ 首都圏道路問題連絡会・交流集会 10:00~17:00
- 28日 スモン公害センター30周年記念のつどい15:30~
- 29日 公害被害者総行動実行委員会10:00~ 全国患者会環境省交渉13:00~ 救済懇談会18:30~
- 30日 大田支部会議13:30~
- 31日 風の会 part22集会13:00~

11月

- 4日 合同幹事会13:30~
- 7日 弁護団会議10:00~ 全国大気連13:00~
- 9日 中野・杉並あおぞら連絡会10:00~
- 10日 公害地球懇学習交流会11:00~17:00
- 11日~12日 全国患者会第2回幹事会
- 14日 東京民医連定期協議10:00~ 新宿支部学習会14:00~
- 17日 板橋区現地調査13:00~
- 19日 環境・交通・まちづくり市民フォーラム13:30~
- 22日 弁護団会議18:00~
- 24日 三役会議10:00~

12月

- 2日~3日 患者会転地療養一泊バス旅行
- 16日 患者会・あおぞら連絡会合同拡大幹事会13:00~ 四ツ谷プラザエフ



「ね、ちるに、れ、ま、え、旬、ま、初、！、よ、な、ゆ、て、つ、少、な、は、ど、め、12、つ、ん、つ、た、し、い、ま、き、て、月、と、て、た、暖、空、冷、陽、だ、は、で、の、お、え、り、か、気、や、冬、12、す、月、つ、の、と、い、に、り、す、と、は、の、で、も、浸、温、包、し、は、の、す、か、泉、ま、始、ね、思、初、い、は、」

環境・交通・まちづくり 市民フォーラム

今年も、市民フォーラム第4回が実施されますので、案内を同封します。「持続可能な物流とスローライフなまちづくり」って何?? 自動車中心の物流や移動を鉄道・自転車への転換を考える。それには公共交通の充実がなくてはなりません。自動車優先の生活スタイルを見直してみよう(ちょっと昔の生活を顧みるのもイイ)



台風 接近

浜名湖 館山寺温泉旅行 患者会一泊バス旅行会が延期になりました

9月30日~10月1日で予定されていた、旅行会が台風のため延期になりました。楽しみにされていた患者のみなさんには、大変残念なことになりました。しかし、健康づくり委員のみなさんが迅速に対応されたことで、参加者のみなさまの理解をいただきました。ここは、仕切りなおして新たに12月2日(日)~12月3日(月)で行先・行程・宿泊まったく同じ内容の旅行会にご参加ください。参加申し込みいただいた方で、新たな予定日でご都合の悪い方は事務局までご連絡ください。また、新たな申込も受け付けています。11月10日(土)申込締切

板橋支部 大和町交差点公園新設について

大和町交差点は国道17号・環状7号線・高速5号線が立体交差した、日本でただ一つの三層構造の交差点で、大気汚染の厳しい所です。

その一角に「ゆめパーク大和町」という公園があり、花壇には四季折々の花が咲き、見た目もとてもきれいな公園ですが、高木は植えられておりません。

「ゆめパーク」の対角に三田線、板橋本町駅工レベーターが設置され、92㎡ほどの空き地が、駐輪場になる予定でした。板橋患者会では、再々板橋区・東京都に樹木を植栽し、大気汚染の軽減に空き地を緑地帯にして



ほしいと要請しており、今年6月、区の公園課から「公園に決まりました。町会の方々に了解を得るため、しばらくお待ちください。」との連絡がありました。

9月27日現地で患者会より4名が参加し、担当町会より「交通安全週

区の担当者に、現地で要求する光景。板橋支部の皆さんの奮闘策のためにより効果的なものになりました。

となどの要望を受けたうえでの図面でしたので、落葉樹が多く肝心の道路に面した部分の植栽がなせませんでした。

町会には大気浄化の必要性を説明して、公害対策に適合した樹木を増やし、計画してほしいと再度交渉しました。

改められた図面には、常緑樹に代えられ、高木も一本増えていました。あと一本は必須でした。

9月18日区役所の会議室で公園課長を交え、高木の植栽を求めました。

直後に常緑樹（モッコク）を植えることと連絡が

NO₂（二酸化窒素）とは工場や自動車の化石燃料から燃焼過程で発生したものが空気中で酸化したものです。

人の健康影響については、せき・たんどの有症率との関連や、高濃度では急性呼吸器疾患罹患率の増加などが知られている。

このため二酸化窒素の環境基準は「1日平均値が0.04ppmの範囲内またはそれ以下であること」とされています。

今回5月31日、6月1日に測定された結果、基準値を超えている患者の地域ワースト10は？

みなさんに年2回測定に協力していただき、NO₂測定報告集会がありました。

NO₂（二酸化窒素）とは工場や自動車の化石燃料から燃焼過程で発生したものが空気中で酸化したものです。

人の健康影響については、せき・たんどの有症率との関連や、高濃度では急性呼吸器疾患罹患率の増加などが知られている。

このため二酸化窒素の環境基準は「1日平均値が0.04ppmの範囲内またはそれ以下であること」とされています。

今回5月31日、6月1日に測定された結果、基準値を超えている患者の地域ワースト10は？

1位 足立区 3人
2位 足立区 3人
3位 足立区 3人
4位 足立区 3人
5位 足立区 3人
6位 品川区 1人
7位 豊島区 1人
8位 江東区 1人
9位 目黒区 1人
10位 足立区 1人

東京全体と患者会員の比較では、幹線道路沿いではほぼ同じで、その他の道路沿いや道路以外では患者宅が高くなっています。近くに交通量の多い幹線道路がない場合でも、一般道路に囲まれている、立地条件等により、大気汚染濃度は高くなります。



増田事務局長が、東京都への運動成果を報告しました。

患者会の支部活動報告 & 公害対策まちづくり



手紙提出前にみんなで記念撮影！！



7月雨除けのシートの下でも横断幕をしっかりと掲げて

10月15日（月）

こうしてみんなで医療費助成の継続を訴えてきた東京都から報告がありました。

10月15日（月）都の知事本局連絡調整課長 松崎氏より、都の見解について当患者会への説明がありました。内容は1面に書かれているものでしたが、参



8月 茹だるような暑さの中、全国の仲間も座り込みの応援に

加されていた、西村弁護士より「私たちは一年の猶予をもらったということですが、補足の説明がありました。」と補足の参加した30名の患者のみなさんに笑顔は、ありませんでした。今年に入ってから、東京都ぜん息医療費助成制度の継続を勝ち取るために全力をあげて来ましたが、「制度の延長」を勝ち取れた？というより、あと一年の間に国に求める「新たな救済制度創設」の実現に向けて、「出来ることは何か！」そんな思いが参加者のみなさんの表情に表れていました。

また、「私はもうすぐ医療券の更新なので心配でした。」という患者の声に、列席していた知事本局・福祉健康保険局の職員たちが深くうなずく様子も印象的でした。



都職員のみなさん



松崎課長（奥）の説明に、真剣に耳を傾ける参加者



みんなの胸に去来するのは、何とか安定した制度にしたい！